

平成 25 年度第 2 回有線テレビ放送番組審議会 議事録

用語：「防災情報課」を「事務局」、「総務部長」を「部長」、「秘書広報課」を「秘書」、「下呂ネットサービス」を「GNS」、「シーシーエヌ株」を「CCN」と表記。

番組審議会委員の出席者は 8 名（2 名欠席）。過半数につき成立します。

■議 事

(1) 上半期経過報告

CCNより説明。(資料P2～P8)

以下、協議内容。

- 会長) 以前と比べると内容も豊富になっていると思う。皆さんの意見を聞きながら下半期／来季へ繋げていきたい。
- 藤森) 近々、小中学校で下呂市音楽会が開催されるが特別番組で取り上げる予定はないのか。
CCN) ニュース取材は予定している。H24 年度当初の計画で特別番組として中継を考え教育委員会と協議していたが、学校サイドから「学校間の比較がされるのは本意ではない」「特別支援学級児童への配慮」を理由により中継を断念した経緯がある。今年度の計画時にも打診はしたが回答は同じであった。今後について、他取材への影響を考え凍結したい。
- 小林) エリアの公平性を考え取材をしているとの説明について、どのように配分しているのか。加入者、人口、面積を考えた配分になっているのか。
CCN) 5つの地域があるので、単純に20%つづと考えている。ただ、地域によってネタが無いので均等とはいかないが、少しでも近づけるよう努力したい。
- 会長) 新聞等で取り上げられたネタで、取り上げたかったが CCN に連絡が無かったことで残念な思いをしたことはあるか。
CCN) 結構あります。
- 会長) 落ちを防ぐために、各振興事務所が窓口となり情報を集めて提供すると、地域性のバランスが取れるのではないかと。現在、各振興事務所から情報が入ることはあるのか。
CCN) 現状、振興事務所単位では入らない。担当者によって直接連絡が入ることはある。情報は有るに越したことはない。
秘書) 秘書広報課で、毎月 20 日頃に CCN を含めた報道機関に対し、向う 3 か月間のイベン

トや市行事の情報を提供している。全てではないので、当然漏れはある。

金森) その日にあったイベントや行事を知らないことが多いので、ニュース形式でその日のうちに放送することはできないか。そうすればたくさんの取材を取り上げることもできる。

CCN) 現状では、かなりハードルが高い。現状の体制では毎日更新に対応することができない。

会長) 出来る限り対応して頂けるとありがたい。

桂川) 昨日から今日に掛けて台風が通過したが、そうした台風情報等を朝6時半くらいから放送中のテロップ等で取り上げることは出来ないか。

CCN) 現在、データ放送をご覧いただければ確認して頂けるが、チャンネル下呂の本放送で流すことはしていない。

桂川) 6時半時点での情報を知りたい人はたくさんいると思われ、広報と同じような内容を放送でも流せないのか。

事務局) データ放送の目的は情報伝達も担っており、コンテンツの中に広報無線情報があり、同報無線で流した情報を掲載している。ただ、現状は事前に登録できる情報のみであり、緊急で無線放送するものについては体制が整わないため除いている。体制が整い次第、対応していきたいと考えている。

戸谷) 園児が「まめなかな」を観ることを楽しみにしている。

会長) 加入者は、保小中の映像が観れて有り難いが、実際の加入率の状況はどうか。

事務局) 現在、約68%で微増である。指定管理者としても努力しており、人口減少や高齢者世帯数の減少している中で微増している。毎回、話題になっている加入率の問題であるが、地デジがアンテナ受信できるエリアの加入率を上げる努力はしているが、まだまだ十分とは言えない状況。概算の試算では受信区域の加入率は2割程度と少なく、受信区域の加入促進が求められ、チャンネル下呂の充実が一つの売りになると思うので、皆さんのご意見により充実を図りたい。

曾我) 現在、加入金はいくらか。

事務局) 加入金が1万円、初期費用が7万円のため、加入するには8万円掛かりハードルが高くなっている。それを解消するため、キャンペーンを実施して初期費用を下げるなど加入しやすくしており、実績も上がっている。しかし、毎月の利用料が掛かるため簡単に入っていないが手は尽くしたい。

GNS) 平成23年度後半からキャンペーンを取り組んでいるが、期間中の申込みは平常時よりはある。今年の春先4月から6月にもキャンペーンを実施し、今秋も11月からキャンペーンを予定している。

曾我) 割引ってどれくらいか。

- GNS) 初期費用のうち、テレビ加入は2万円割引。テレビとネット同時加入の場合は0円。金山地域については加入金を0円で利用料を割引にしている。
- 会長) しっかりPRして頂き加入増に繋げてほしい。竹原地域でもアンテナ受信が可能だが、風が吹く度に屋根に上って直しているのを見かけるが、確実に見えるのを売りにPRしては。
- 中島) 「下呂へGO」について、後半のテーマは決まっているか。また、取材依頼したが取材されなかった理由とは。
- CCN) 翌月まではほぼ決まっており、2ヵ月先まではイメージしている。取材に取り上げなかった理由として多いのは、今日・明日といった直前の取材依頼。遅くとも1週間前には取材計画しているため、基本的にお断りしている。

(2) データ放送について

事務局、CCNより説明。(資料P9～P12)
以下、協議内容。

- 金森) 雨雲レーダーは時系列で確認できたため、農家にとって有効な情報だったので非常に残念だ。外での行事毎には大変参考になったので残してほしかった。
- 桂川) 天気予報を知るためにデータ放送を活用する人は多い。
- 桂川) 番組放送開始時間は午前7時になっているが、30分早めることはできないか。
- 事務局) スタート当初から開始時間は変わっていないが、出来るか出来ないかを含め指定管理者と協議したい。
- また、データ放送でいう天気情報は、民放が提供している情報のほうが充実しているため、チャンネル下呂のデータ放送は、よりローカル色の濃い情報を流していきたい。皆さんが欲しいと思う情報を取り入れていきたいので、是非意見を頂戴したい。
- なお、簡単に改修が出来ないため、要望を集約したうえで経費との見合いを考えたい。
- GNS) 補足ですが、データ放送は24時間見ることができます。
- 桂川) 現在、データ放送にある「広報無線情報」で、定期放送内容だけでなく、緊急放送（通行止め情報や学校待機情報等）の提供はできないのか。
- 事務局) 広報無線情報は、「無線放送が聞きづらい」「聞こえない」と言った苦情に対応するため、設けたコンテンツです。緊急放送は、データを提供する体制が取れていないなど課題が多く、スタート時点での提供は見送った経緯がある。今後対応できるか検討したい。

(3) データ放送について

以下、協議内容。

- 曾我) 加入率を上げるため、旅館等が加入しやすいよう対策打てないか。
- 会長) 観光情報が放送されているので、観光客へのPRにもなる。
- 金森) 生活保護者や母子家庭等の弱者について、加入しやすいような制度があった方が良いのでは。
- 事務局) 条例では、利用料の減免規定は有るが、初期工事費は実費が掛かるなど、ハードルが高い。
- 他の問題も含め、加入しやすいような方策が無いか指定管理者と協議したい。
- 金森) 条例の見直しも含め、検討してほしい。
- 部長) 検討します。
- 金森) 地元のスポーツを番組として取り入れたら面白いのではないか。
- 中島) まちづくり協議会では広報紙を発行しており、放送の情報源になるのではないか。各団体（社協等）の年間計画を参考にされるのも良い。

以上